



1 21世紀を生きる子どもたち ー社会的・職業的自立に向けてー

(1) 穂波東校の「未来志向・本物志向の教育」

既に世の中は、「多くの仕事がAIに代替される社会」「多国籍の方々とともに働き、生活する社会」へと急速に移行し始めています。このように変化する社会の中で、将来、子どもたちが社会的・職業的自立を果たすことができるよう、穂波東校でも「飯塚市の教育施策」に基づき、「小中一貫で取り組む協調学習」「チャレンジ授業等によるプログラミング学習」「本物との出会い事業の活用」等の「未来志向・本物志向の教育」に取り組んでいます。

(2) 穂波東校の「英語教育」

「未来志向・本物志向の教育」の一環として、穂波東校では「英語教育」の充実に向け、様々な取組が展開されています。

① 「Co-Learning Time」(異学年交流学习。略してCL Time)

中学部の生徒が先生役となり小学部の児童に学習の支援等を行う「CL Time」。

今回、8年生と3年生による「CL Time」を実施しました。

○単元：第3学年「好きなものを伝えよう」

○本時の主な英語表現：Do you like OO? Yes, I do. / No, I don't.



先生役の中学生と本時の英語表現の練習をする児童たち

好きなものを聞き合う活動を行っている様子

楽しい雰囲気の中で児童と生徒が英語でのやりとりをしている姿を見ることができました。

② 日常的に英語に触れることができるような環境づくり

「英語に慣れ・親しみ、英語によるコミュニケーション能力を育てる」をねらい、穂波東校では「小学部のオンライン英会話」や「中学部のオールイングリッシュに迫る授業」等の英語の授業に加え、校内の色々な場所に英語に関する掲示物を整備し、日常的に英語に触れる環境づくりにも取り組んでいます。

